

講義名称	数的リテラシー	担当教員名	小柴 誠一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	必修科目 CA4 DI2 実務経験のある教員	単 位	2
対象学年次	1年・春学期 M1	ナンバリング	REQ171

授業のキーワード	わかる、解ける、更に学ぶ。
授業の概要	基礎的な計算、文章題の考え方・解法演習。 公務員試験や企業試験等に必要な解法力の養成。 日常生活での数学的感覚の養成。
期待される学習成果 (目標)	基本的な計算力、課題の見つけ方、解法力を身につけます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	①講義内容と進め方
2	整数、公約数、公倍数、加減乗除	加減乗除の計算のきまりの説明と演習
3	割合、百分率	前回の復習 (以下毎回同じ)
4	比、比例	比、比例の説明、求め方と演習
5	速度、距離、時間	速度、距離、時間の説明、求め方と演習
6	濃度	濃度の説明、求め方と演習
7	方程式・不等式	方程式・不等式の説明、求め方と演習
8	関数	関数の説明、求め方と演習
9	場合の数	場合の数の説明、求め方と演習
10	確率	確率の説明、求め方と演習
11	統計	統計の説明、考え方と演習
12	論理	論理の説明、考え方と演習
13	直角三角形	直角三角形・他の説明、求め方と演習
14	図形の問題	面積・体積・円周角定理・他の説明、求め方と演習
15	総復習	1～14講の復習及び演習

定期試験	第1講～第15講までの内容を対象とする記述試験です。
授業時間外学習	毎回の講義の初めに、前回の復習確認テストをします。 毎回の講義や要点の復習で60分程度必要。
評価方法	記述試験60%+確認テスト・授業参加態度等40%の、総合評価です。 思考過程・努力も重視します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	未来を切り開く学力シリーズ 文芸春秋社 [改訂新版] 「小河式プリント中学数学基礎編」
参考文献	中学・高校の数学教科書・参考書